



# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)柏市あけぼの二丁目計画	階数	地上9F
建設地	千葉県柏市あけぼの二丁目180番2	構造	RC造
用途地域	準住居地域、第一種住居地域	平均居住人員	288 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2025年1月 予定	評価の実施日	2023年4月28日
敷地面積	2,543 m <sup>2</sup>	作成者	前田 義典
建築面積	1,103 m <sup>2</sup>	確認日	2023年4月28日
延床面積	5,514 m <sup>2</sup>	確認者	前田 義典



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.8**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

①参照値 100%  
②建築物の取組み 74%  
③上記+②以外の 74%  
④上記+ 74%

92 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.3**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 4.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.5

**LR のスコア = 3.7**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.4

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合	三方道路の開放感のある土地に、室内環境や敷地外環境にも配慮した良好な住空間を計画した。	その他 0
Q1 室内環境	大通りに面した開口部のサッシは、T-2,T-3と交通騒音等の外部騒音の侵入に配慮している。外皮性能(住戸)は断熱等性能等級5相当。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内の温熱環境の向上に配慮している。
Q2 サービス性能	躯体の耐用年数は、劣化対策等級3相当。各住戸に高速インターネット設備を設置。	
LR1 エネルギー	建物外皮の熱負荷抑制・設備システムの高効率化はレベル5としている。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO <sub>2</sub> コストがレベル4。周辺への光害の影響が少ない。
LR2 資源・マテリアル	部材の再利用可能性の取組として、躯体と仕上げ材が分別可能となっている。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される